

**Sciencing Style<sup>®</sup> NAGOYA**

ORIENTAL

# Rooted in History, Designed for Discovery

## 知と技が交差するこの街から、ひらめきを巻き起こす

桜通沿い、名古屋の知と経済の中核・錦一丁目。

この地に、私たちオリエンタル技研工業の新たな拠点が誕生しました。

名古屋城下町の歴史を背負い、時代とともに発展してきたこのエリアには、

老舗の技術と次代を担う挑戦者が共存し、ビジネスと文化が静かに息づいています。

そんな街の一角に、私たちは“ひらめきの瞬間”を体感できる空間をつくりました。

ただ設備を展示する場所ではなく、研究者をはじめとする多様なプレーヤーが交わり、

語り合い、新たな価値を創造する次の一步を見つけるための場として――。

未来をつくる研究にふさわしい空間とは何か。

その問いへの私たちの答えを、ぜひこの場所で感じてください。

ORIENTAL



# A Place to Imagine

見て、感じて、想像が動き出す。  
研究空間をかたちにする、リアルな体験。

この施設では、私たちオリエンタル技研工業とシックスハンドレッド・ホールディングスが提案する最先端の研究環境を、実際に「目で見て」「肌で感じる」ことができる空間を目指しました。

実験台やヒュームフードをはじめとするラボファニチャーに加え、グループの総力戦で手がけてきた多様な研究施設の事例も、プロジェクトの背景や設計思想とともにご紹介しています。

そこにあるのは、単なる設備の展示ではありません。  
研究という営みを支える「場」づくりへの思想と、実践のかたち。

設計、施工、運用、そして課題解決まで。  
私たちがグループで培ってきた知見とノウハウを、ひとつの空間に凝縮しました。

研究のあり方が多様化し続ける今、ラボもまた、柔軟で創造的な場であるべきだと私たちは考えます。

この場所での体験が、次の研究環境を思い描くきっかけとなるように。





# Your Lab, Your Story

語ることで、見えてくる。

理想の研究空間を、ともに描く対話の場。

研究環境づくりには、正解のかたちはありません。

どのような研究が行われるのか、誰が使うのか、どのように運用されていくのか——  
多くの視点から丁寧に考え、最適解を探っていく必要があります。

この施設では、これまで数多くのラボ空間を手がけてきたスタッフが  
研究設備の導入や施設計画に関するご相談を、自由なスタイルでお受けしています。

私たちが研究環境づくりにおいて大切にしているのは「語ること」。

お客さまの想いや課題をじっくりと伺いながら、時には図面や3Dシミュレーションツール  
“Sciencing Style PLANNER”を用いて、理想のラボを共にかたちにしていきます。

専門知識と柔軟な発想、そして実践に基づく経験を活かし、その研究に本当にふさわしい空間づくりをご提案します。

この場所での対話が、まだ言葉になっていない構想を、一步前へ進めるきっかけとなることを願って。





# Visit the Space, Start the Story



## ■住所・連絡先

〒460-0003

愛知県名古屋市中区錦1-3-7

平和不動産桜通ビル1F

TEL 052-684-7585

FAX 052-684-7586

## ■アクセス

鶴舞線 丸の内駅 徒歩2分

東山線 伏見駅 徒歩6分

桜通線 国際センター駅 徒歩2分



google map